KIKUCHI PROJECTION SCREEN

リモコンコントロールユニット（KWL－3）
取扱及び設置説明書

このたびはキクチリモコンコントロールユニットをお買いあげいただきましてまことにありがとうございました。
お求めのリモコンコントロールユニットを正しく使っていただくため、お使いになる前に必ずこの「取扱及び設置説明書」をよくお読みください 。お読みになったあとは大切に保存してください。

リモコンコントロールユニットを正しく利用し、人や財産への損害を未然に防止するため、使い方や設置の仕方を誤ったときに生じる、危害や損害の程度により次の絵表示で区分し、説明しています。

安全上 ⚠ ご注意

◆ 下記のマークのある注意事項及び、指示内容に関しては、必ずお守りください。

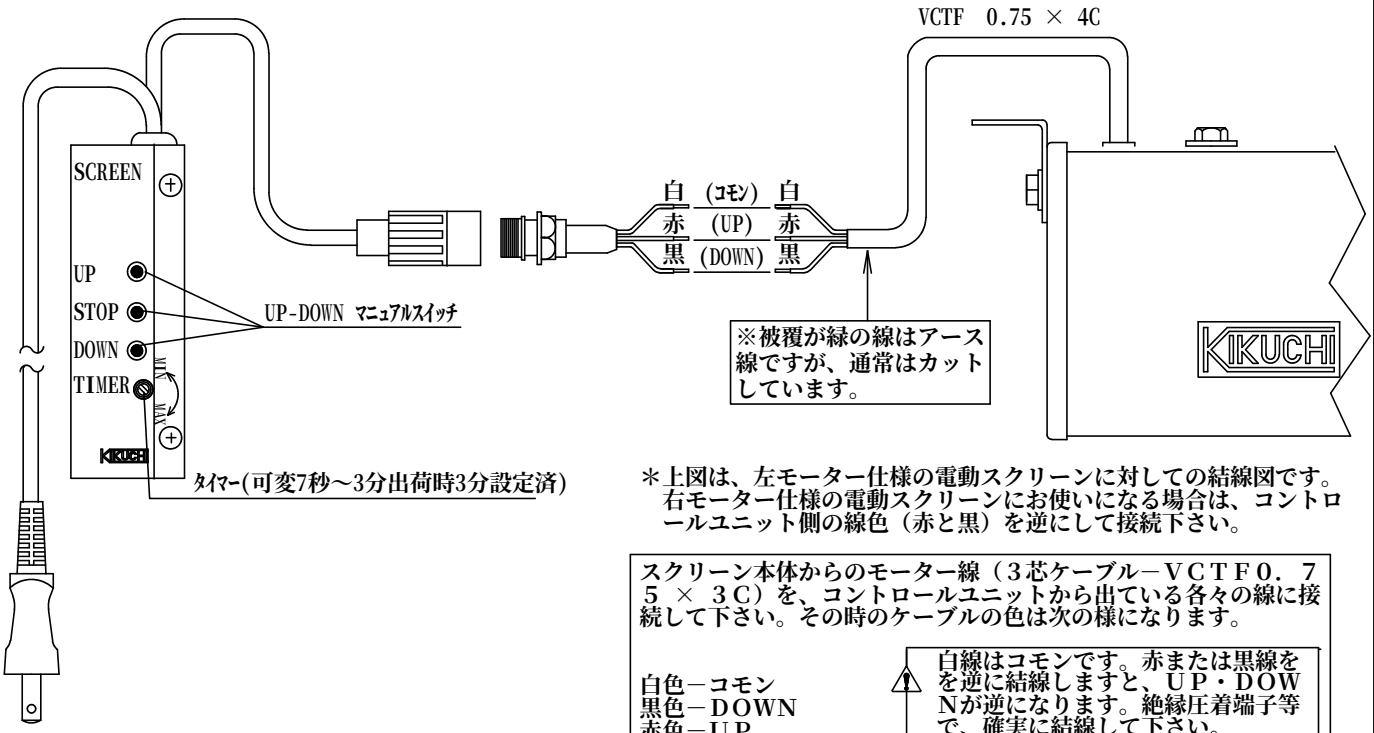
⚠ 警告	この表示の欄は「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠ 注意	この表示の欄は「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

⚠	このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
⊘	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
❗	このような絵表示は、必ず実行していただきたい「強制」内容です。

取扱い上の不備又は天災などによって発生する事故・損害については、当社は一切責任を負いかねます。

お手持ちの電動スクリーン（左モーター仕様）を赤外線ワイヤレス仕様としてお使いになる場合は、下記の手順にて外付赤外線受信機ユニットを接続してからお使い下さい。

①コントロールユニット接続手順（下面から）



＊上図は、左モーター仕様の電動スクリーンに対しての結線図です。
右モーター仕様の電動スクリーンにお使いになる場合は、コントロールユニット側の線色（赤と黒）を逆にして接続下さい。

スクリーン本体からのモーター線（３芯ケーブル－ＶＣＴＦ０．７５ × ３Ｃ）を、コントロールユニットから出ている各々の線に接続して下さい。その時のケーブルの色は次の様になります。

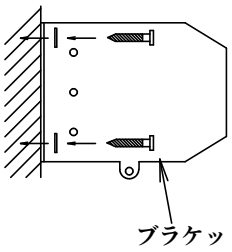
白色－コモン
黒色－ＤＯＷＮ
赤色－ＵＰ

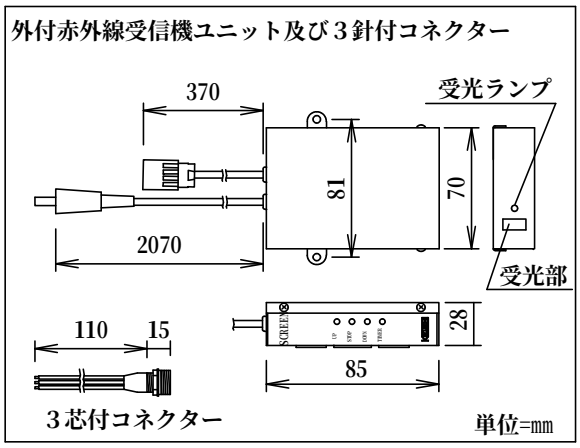
⚠ 白線はコモンです。赤または黒線をを逆に結線しますと、ＵＰ・ＤＯＷＮが逆になります。絶縁圧着端子等で、確実に結線して下さい。

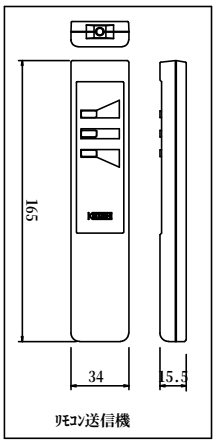
❗ 圧着が不十分ですと、動作しない事が有りますのでご注意下さい。

②外付赤外線受信機ユニット接続及び取付手順

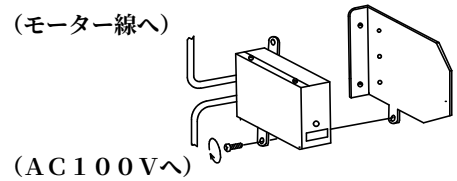
②－１　取付ブラケットを、付属のトラスネジ（Ｍ４ｘ１２mm）と平ワッシャーで見通しのきく場所に固定して下さい。







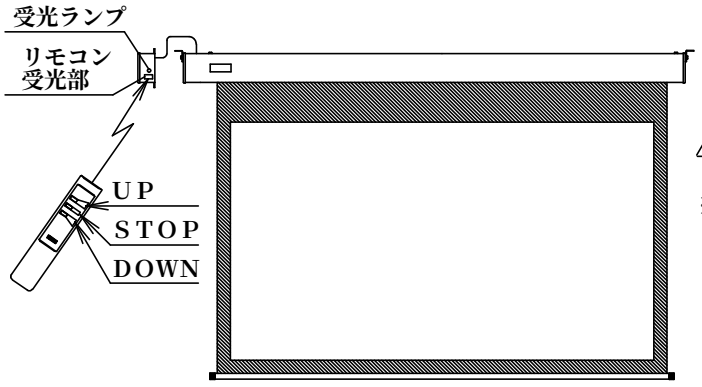
②－２　受信機本体を取付ます。
受信機本体についてる磁石で金具に付けます。
この時落下防止の為、トラスネジ（M4×5）をユニット本体下部の取付ステー穴を通過させてブラケット下部の取付ステー穴に締め付けて下さい。



付 属 品

- リモコン送信機 × １個（単四乾電池 × ２個付）
- 外付赤外線受信機ユニット × １個
- 壁取付ブラケット × 1個
- 壁取付ブラケット用ビスセット × 一式
  （トラスM4×12mm・平ワッシャー）各2個
- 外付赤外線受信機ユニット用トラスネジ（M4×5） × 1個
- 3芯付コネクター × 1個
- 取扱説明書 × 一冊

③リモコンの操作方法について



※スクリーン動作表示ランプ

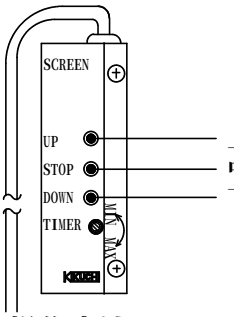
スクリーン上下動作中・・・緑
スクリーン動作停止中・・・赤
で表示します。

> ⚠ 動作表示ランプが消えている時は、送信機は使用できません。
> 電源コードがぬけていないか確認をして下さい。

※スクリーンを使うとき

送信機をリモコン受光部に向けて操作します。

1．電源コードをコンセントに差し込んで下さい。
2．DOWNボタンを押して下さい。設定された位置まで自動的に下り停止します。
3．使い終わりましたら、ＵＰボタンを押して下さい。スクリーンケース内に収納され自動的に停止します。
4．スクリーンを任意の位置で停止させる時、もしくは緊急に止めたい時は、ＳＴＯＰボタンを押して下さい。

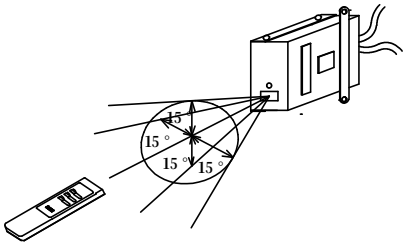


上：スクリーンを上昇させる時
中：スクリーンを止める時
下：スクリーンを降下させる時

※リモコンが使えない時（紛失又は電池切れ等）は、
「UP」・「DN」・「STOP」と書かれたボタンを
押して操作して下さい。

リモコンの操作方法について

> ⚠ リモコンの操作範囲は、リモコン受光部中心の垂直軸に対して左右各１５°上下各１５°以内となっています。必ずその範囲内にてご使用になる様、お客様にもお知らせ下さい。これ以外の角度では、動作しない恐れがありますのであらかじめ、御了承下さい。操作距離は最大で５ｍです。



④万一リモコンを使って正常に動作しない場合

次の様な原因で、スクリーンが正常に動作しない場合が有ります。

④－１　電源を他の機器から供給する場合

> ⊘ ＡＶ機器用の電源分配器（パワーディストリビューター）での電源供給は、他の機器からの電源ノイズが廻り込み、受信機の誤作動を発生させる場合がありますので、ご使用にならないで下さい。
> 壁面等のコンセントから単独で電源供給することを、おすすめします。

④－２　インバーター蛍光灯の近くに取付した場合

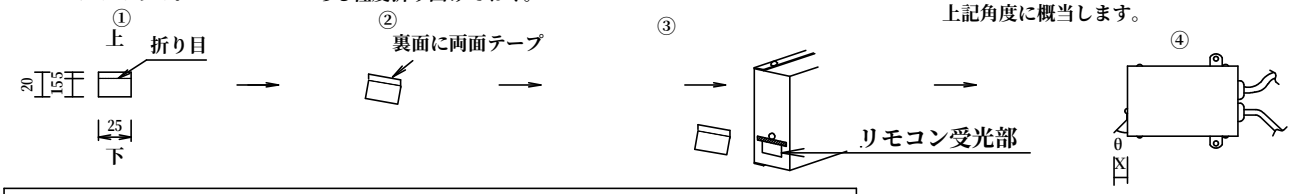
> ⊘ スクリーンを取付する場合、インバーター蛍光灯及びインバーター蛍光灯用本体機器のそばには、設置しないで下さい。
> インバーターから発生するノイズによって、動作不能になる恐れがあります。症状としては下記の様になります。

① コンセントより電源（ＡＣ１００Ｖ）を供給
② 受光部動作表示ランプ「赤」点灯
停止中（スタンバイ）を表す。
③ 送信機による操作。下（下降）ボタンを押す。ランプは動作中を表す「緑」点灯。
④ リミッター設定位置にて自動停止。本来なら動作ボタンを押してから、一定間（約３分出荷時）でタイマーにより電源がＯＦＦになり「赤」点灯になるが、この場合「緑」が点灯したまま電源もＯＦＦにならない。
⑤ スクリーンを上昇させようとして上ボタンを押しても、一切動作しない。

上記の対応として

A) スクリーンに近接するインバーター蛍光灯の使用中止。
B) 出来るだけ蛍光灯をスクリーンから離す。（最低でも１m以上。１m以内では、誤動作が発生する恐れがあります。）
どうしても A) が不可能で、且つ B) の距離も十分に取れない場合、回避方法として

① 段ボール又は、事務用ボール紙を下図の寸法にカットする。
② 上部裏面に両面テープ等を貼付する。折り目に沿ってある程度折り曲げておく。
③ スクリーン本体の、リモコン受光部の上部に貼付する。
④ しゃへい取付角度を調整する。
角度を４０°～５５°に合わせて下さい。
下方の距離を１０～１３mmに設定すると上記角度に概当します。



θ＝４０°～ ５５°
Ｘ＝１０　～ １３mm

> ⚠ 貼付の際、リモコン受光部をおおわないで下さい。送信機からの信号を受光出来なくなります。

以上の方法で実施して下さい。 この方法で防止出来ない場合は、他機種への変更（１００Ｖ有線型、２４Ｖ制御・低電圧コントロール型）をおすすめします。

KIKUCHI

KIKUCHI SCIENCE LABORATORY INC

株式会社　キクチ科学研究所

2002.4 WLG3-NW

本　　社　〒161-0033　東京都新宿区下落合3-12-35
TEL.(03)3952-5131（代）　FAX.(03)3953-0051

大阪営業所　〒550-0014　大阪府大阪市西区北堀江1-6-24
Y'sピアアクセス心斎橋７Ｆ
TEL.(06)6538-6070（代）　FAX.(06)6537-2321

戸田ＭＬＣ　〒335-0031　埼玉県戸田市美女木7-13-6
TEL.(048)422-3821（代）　FAX.(048)422-3844

http://www.kikuchi-screen.co.jp/